



かしこい子どもを目指して

本校の目指す子ども像は「明るくやさしい子ども」「かしこい子ども」「たくましい子ども」です。

なかでも、「かしこい子ども」とは、どのような子どもをイメージするでしょうか。テストで満点をとる子ども？勉強が好きな子ども？ものしりな子ども？

「かしこい」になるには、勉強ができることも大事ですが、ペーパーテストの成績がよいだけでは、まだ少しもの足りません。

例えば、震度7の地震が発生しました。その時に、これまでの勉強や知識から自分はどうすればよいのかを考え、正しい判断をして、即行動に移すことができる。怪しい人（不審者）から声をかけられた時、どうしたらよいか。熊に遭遇したときは？など。

困難にぶつかった時、これまでの生活で学んだことをフル動員して解決策を考え、正しい判断を下し、即行動に移す。ふだんの生活の中で学んだことを生かせる、勉強したことを実際の生活で活用（実行）できることが「かしこい」だと思います。

「かしこい」のもとには、学校での学びです。授業では真剣に先生の話聞き、自分の頭で集中して考え、友達の考えも参考に、最後は自分なりの答えを出す。これを繰り返して「かしこい」が育ちます。

本を読むことも大事です。本にはたくさんの知識や経験が詰まっています。本から学ぶことは頭よりも、心を耕し、心を豊かにし、しなやかで強い心を育みます。

友達と一緒に遊ぶことも必要です。相手の立場でものを考えることや、相手とうまく付き合おうとする社会性が身に付きます。「かしこい」人は、自分のことだけでなく、他の人のことや周りのことも考えて行動します。

本校では、自ら考え、他を思いやり、心も体も健康な「かしこい子ども」の育成を目指して、前学期後半も一人一人の子どもをしっかり指導していきます。

コロナ対策・暑さ対策



男鹿市教育委員会から、子ども用の夏用マスク(洗濯可3枚)の配付と、教室に扇風機型サーキュレーターを購入していただいています。

熱中症対策にもなる夏用マスクはありがたいです。

また、教室には扇風機が1台でしたが、サーキュレーターを置くことで、教室全体への送風が可能となりました。

首振り360°回転する優れたものの扇風機型サーキュレーターは、教室内の空気を循環させ、子どもたちに涼しさ届けるとともに、室内の換気を促進します。

この後も、マスクや消毒液、非接触型体温計など男鹿市教育委員会からたくさんのコロナ対策関連のものが学校に配付される予定です。

子どもたちには、このような措置を当たり前と思わず、感謝の気持ちをもって使用してもらいたいと思います。来夏はエアコンが楽しみです。

9月の主な行事予定

- 1日(火) 3年防災教室
- 2日(水) みんなの登校日, クラブ活動
障がい理解教育(3,5年)
- 3日(木) みんなの登校日
障がい理解教育(1,2,4,6年)
- 4日(金) 特別支援教育セミナー
- 7日(月) 6年修学旅行(1日目)
昔語り・読み聞かせ
- 8日(火) 6年修学旅行(2日目)
5年放流式
- 9日(水) 3校時限(給食あり)
くじらっこ#146ラボ
市郡教科外研修会(午後)
- 10日(木) 指導主事訪問(初任研)
- 11日(金) 天王みどり学園初任者授業参観
- 14日(月) 5校時限, 南中学区小中連携授業研究会, くじらっこ#146ラボ
- 15日(火) 4年校外学習
- 16日(水) 児童委員会
- 23日(水) 交通安全街頭指導~30日
- 24日(木) くじらっこマラソン大会
- 25日(金) 中央教育事務所長訪問(午後)
- 28日(月) 学校納金振替日